

# 特集 じぶんらしく輝く 認知症との付き合い方



オレンジデイ SENGAWA HP

## オレンジデイ SENGAWA

ホームページまたはツイッターで要確認  
仙川町1-9-59 1階

## 「注文をまちがえるカフェ」

京王線仙川駅から徒歩約5分のところにある既存のカフェを借りて、月に1回「オレンジデイSENGAWA」は開催されています。「認知症になっても活躍できる地域でありたい。認知症のことをみんなに知ってもらいたい」という想いが詰まった地域活動です。

「オレンジデイSENGAWA」では、認知症の方が、運営するスタッフや地域の方々から温かく見守られながら、注文を受けたり、料理の提供を行うなどいきいきと動いています。

いらっしゃいませ  
ご注文をどうぞ



### はじめたきっかけ

スタッフのお父さんが認知症になり、何かできることはないかと考えていました。そこで関西にある認知症の人が接客する「注文をまちがえるレストラン」の活動を、調布でもやってみようという話になり、社会福祉協議会や地域包括支援センターなどに相談し、一緒にやりたい、共感してくれる方に声を掛けて、開店にこぎつけました。

理解と協力を得られるお店で月に1回開催しています

### 認知症の方が働きやすいように心掛けていること



認知症の方の仕事は、注文を取り、配膳をすることです。注文は認知症の方とスタッフがペアになって受けています。認知症の方が注文を取りやすいように、ケーキや飲み物の品数を少なくしています。各テーブルにはそれぞれ異なる色の花を置き、注文表にはテーブルの色を示して、どのテーブルからの注文か一目でわかるようにしたり、メニューの文字を大きくシンプルにして見やすくしています。

ボランティアのスタッフは、認知症サポーター養成講座を受講し、基礎的な知識を学んでいます。認知症の方がいきいきと働く姿をみて、刺激をもらったり、スタッフ側が気づかされることも多いです。

工夫  
簡単に注文を取れるようにシンプルにした注文表

工夫  
各テーブルには、目印として、色違いのお花を飾ります

楽しく働いています



誰でも気軽に話せる場所

## 認知症カフェ

認知症カフェとは、認知症の本人やご家族が、身近な場所で悩みや不安を話したり、参加者同士が交流できる場です。必要に応じ医療・福祉の専門職に相談もできます。  
※特に記載のないものは無料。申し込み不要(当日直接会場へ)

### だれでもカフェぶちぼあん

9月3日(日)午後1時30分～3時  
認知症デイサービスぶちぼあん(入間町3-22-5)  
100円 調布ゆうあい福祉公社 ☎481-7711

### 花カフェ

9月5日(火)午後1時～3時  
調布アサロンラリス(小島町3-68-5)  
100円  
調布地域包括支援センターちょうふ花園 ☎484-2285

### オレンジの木

9月12日(火)午後3時～5時※毎月第2火曜日  
調布地域包括支援センター仙川サロン  
調布地域包括支援センター仙川 ☎03-5314-0030

### メイプルカフェ

9月13日(水)・27日(水) 午後2時～3時30分  
調布メドウィン調布1階(布田4-3-5) 100円  
調布社会福祉協議会 ☎481-7693

### ダブルケアおしゃべりの会

9月14日(木)午前10時30分～正午  
調布総合福祉センター2階202会議室  
開会前に電話で社会福祉協議会 ☎481-7693

### ケアラーカフェin染地

9月18日(金)午後1時30分～3時  
調布染地地域福祉センター  
調布地域包括支援センターときわぎ国領  
☎050-5540-0860

### ①彩オレンジカフェ

9月19日(火)午後1時30分～3時 100円

### ②しばさき彩ステーション

平日午前10時～午後4時 珈琲100円

### ①②共に

調布しばさき彩ステーション  
(柴崎1-64-9西田医院隣)  
調布西田医院・大木 ☎444-5504



彩オレンジカフェの様子

## おかしいなと思う前に 認知症のおもな症状をチェックしてみよう

- ☑ **もの忘れが増える**  
(さっき聞いたことが思い出せない、同じことを何度も言う・聞く)
- ☑ **時間・場所がわからなくなる**  
(帰り道がわからなくなる)
- ☑ **理解力・判断力が低下する**  
(書類の整理や手続きができなくなる)
- ☑ **実行機能が低下する**  
(ATMが使えなくなる、切符が買えない)
- ☑ **人柄が変わる**  
(些細なことで怒りっぽくなる)
- ☑ **意欲が低下する**  
(身だしなみを気にしなくなる)



## あれ？困ったなと思ったら、気軽に相談してください

高齢者とご家族のための総合相談窓口です。認知症や介護の困りごとなど高齢者の総合的な相談をお受けします。

### 地域包括支援センターの連絡先(包括名/住所/電話番号)

つつじヶ丘	東つつじヶ丘1-5-2	☎03-5315-5400
仙川	若葉町2-22-2 1階	☎03-5314-0030
至誠しばさき	柴崎1-6-8 鴨志田荘2-1階	☎488-1300
はなみずき	深大寺北町4-17-7	☎441-5763
ゆうあい	国領町3-8-15-5-109	☎481-4973
ときわぎ国領	国領町7-32-2-101	☎050-5540-0860
ちょうふ花園	小島町2-45-22ビル1階	☎484-2285
ちょうふの里	西町290-5	☎441-6655

認知症に関する相談・支援などの詳細は市HP参照



### ■もの忘れ予防検診

気になる「もの忘れ」はありませんか。心あたりのある方は、ぜひ検診を受けてください。  
9～11月末(予定)  
調布市内在住の65～79歳の方  
※すでに認知症の診断・治療を受けている方は対象外  
無料

受診券は令和6年3月末までに74・76歳になる方に送付。詳細は、市から送付する通知を参照  
調布電話で高齢者支援室 ☎481-7150

### ■医療機関の紹介

認知症かどうか心配で、近くの医療機関を受診したい方や大学病院などにある認知症専門の外を受診希望で紹介状が欲しい方は、認知症かかりつけ医のいる医療機関を受診して相談してください。

## こうした活動を続けるために期待すること

何か始めるにしても活動場所がない、丁度いい広さの場所を見つけにくいのが現状です。ノウハウがなく一歩踏み出せない人もいます。

実際、スタッフも子育てや介護などがあり、なかなか決まった日に参加するのも難しく、急にスタッフが休むと、代わりの人を見つけるのも困難です。なので、私たちの取り組みを知ってもらい、やりたいと思う人たちが増えて、スタッフとして関わってくれるといいと思います。

また、運営も助成金以外の財源がないので、コンスタントに続けていくための財源確保も課題です。人材と財源の支援が充実してくれば、もっと活動の輪も広がっていくのではと期待しています。

居場所づくりなど地域で活動を始めたい方/社会福祉協議会 ☎481-7693  
オレンジデイ仙川の活動に参加したい方/調布ゆうあい福祉公社 ☎481-7711  
※認知症当事者の方のみスタッフ募集。運営ボランティアの募集は現在行っていません

